

2022年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード: AA0275

テーマ タイトル	行政（警察・防衛・公安関係）による生活と安全の確保
担当者	永野 秀雄、長谷川 直哉
実施時期	2023年2月27日から3月17日の平日
実施場所	東京都（自衛隊基地については、千葉県、埼玉県、神奈川県の場合もあり）
協力機関	内閣官房、警察庁・警視庁、公安調査庁、防衛省・自衛隊
募集人員	15名
学習目的	国民の生活と安全を守る組織としての警察・防衛・公安関係の組織と現場を見学して、その現状を学ぶ。将来、警察官、自衛官、公安調査官を志望する学生や、この分野に関心のある学生に積極的に参加してもらいたい。
行程	1日：公安調査庁：説明、公安調査官疑似体験ツアー（調査・分析・ブリーフィング体験） 1日：午前：警視庁麹町警察署：署内見学、装備機材説明等。 午後：警視庁本部：通信指令本部見学、交通管理センター見学等。 1日：午前：警察大学校・警察政策研究センター：施設見学、教育制度の説明等。 午後：警視庁警察学校：学校内見学、警察学校の説明等。 1日：防衛省・自衛隊（陸・海・空自衛隊のいずれかの基地）
現地訪問の際の 安全対策	訪問先の行政機関の安全対策に従います。また、現地までの移動および現地滞在の時は、マスク（不織布製のもの）の着用、手指の消毒、密を避ける行動など、十分な感染予防対策を行います。
費用	約3500円（各自の電車賃と昼食費は含まない）
選考基準	定員を上回る募集があった場合には、志望調査票の内容により選考します。
事前・事後 学習の予定	事前学習1回：秋学期定期試験前の1日6時限（後日連絡します）。 事後学習1回：春学期のはじめの1日6時限（各行政機関ごとにレポート）。

<p>注 意 事 項</p>	<p>(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。</p> <p>(2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。</p> <p>(3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(4) 本 FS は、見学先行政機関の申し出又は見学ルールにより、日本国籍をお持ちの方しか参加できません。</p> <p>(5) 見学の前に、氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報を見学先へ提出する必要がありますので、これに同意できる方のみが参加できます。</p> <p>(6) 警察・防衛・公安という組織の特性上、不測の事態等が発生した場合、内容が変更になる可能性があります。</p>
<p>中止の場合の代替措置</p>	<p>テーマに関する<u>グループワーク</u>と<u>プレゼンテーション</u>を実施し、その後<u>レポート</u>を提出してもらう予定です。</p>
<p>評価方法</p>	<p>事前学習、現地での学習態度、事後学習におけるレポートなどを総合的に評価します。</p>